

令和 7 年 1 月 1 2 日

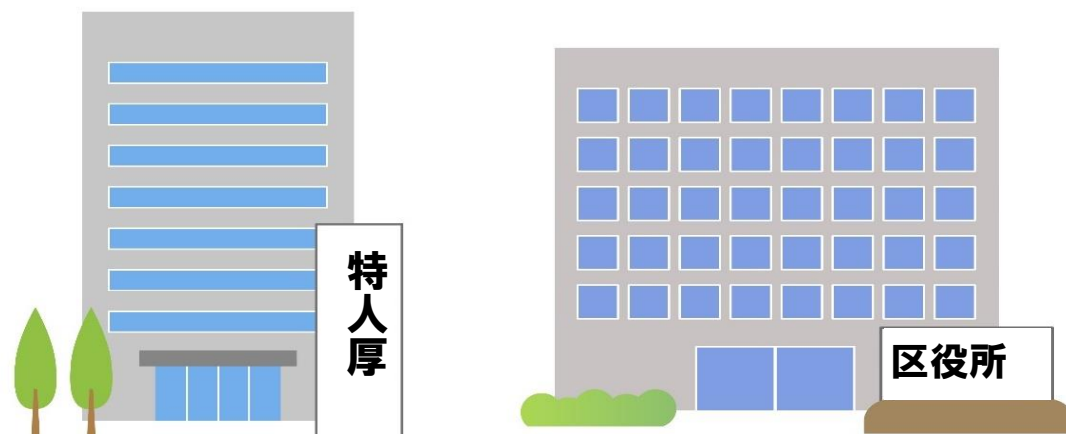
2 3 区合同説明会資料

特別区人事・厚生事務組合

私たち特人厚職員が
ご紹介します！



特人厚（特別区人事・厚生事務組合）とは？



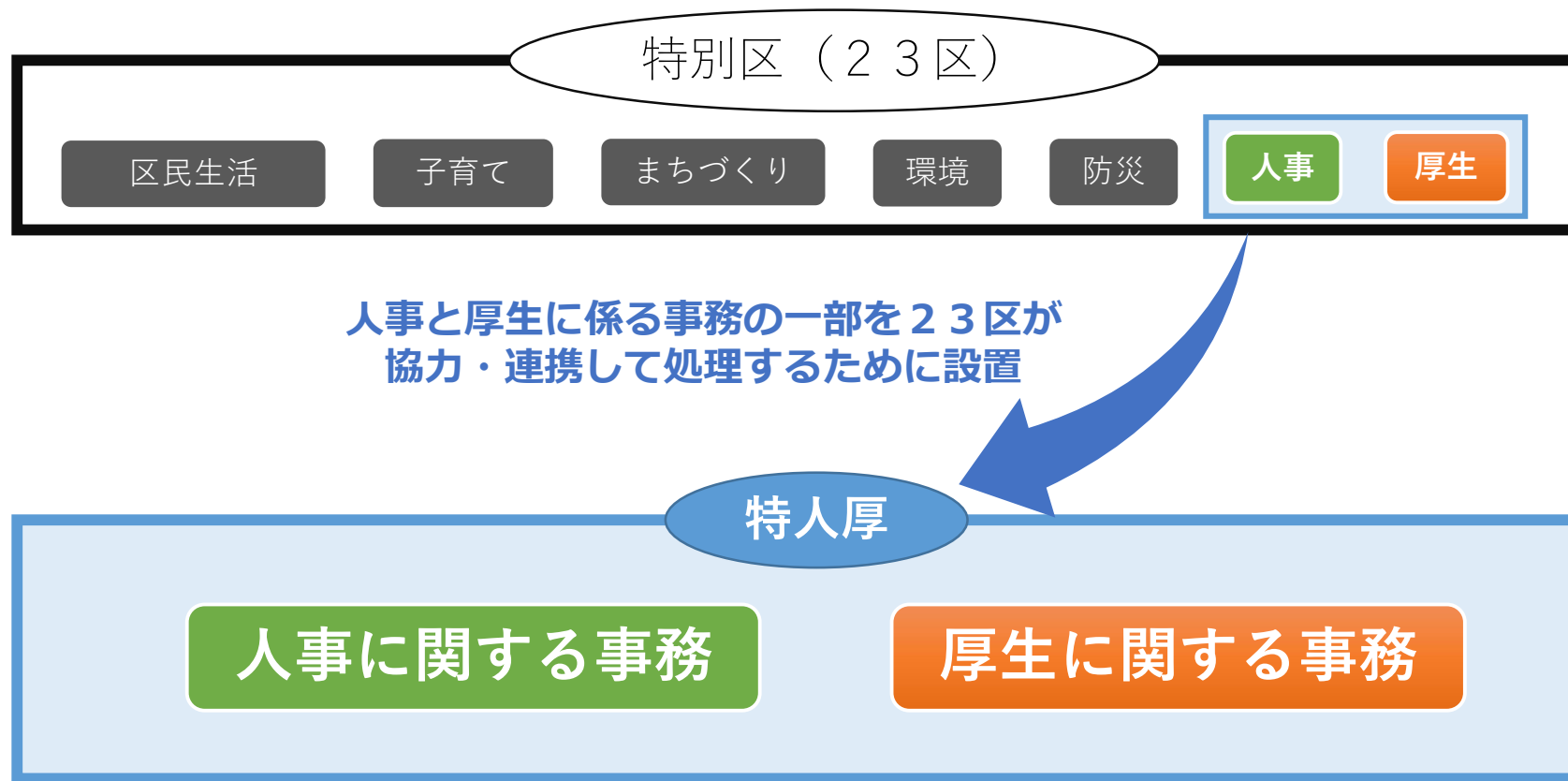
特人厚と23区（特別区）は、どちらも地方自治法に基づく「特別地方公共団体」で、
働いている職員は同じ特別区職員です

特人厚は地方自治法に定められる「一部事務組合」という組織です
「一部事務組合」とは、設立団体（特人厚だと23区）が
事務の一部を共同で処理するために設置する団体です



※ 同じ言葉ですが、労働組合の「組合」とは異なります

事務の共同処理とは？



類似の業務を特人厚が集中的、専門的に行うことで、効率的で安定的な事務の運営につなげています

特人厚のプロフィール

- 職員数（令和6年4月1日時点）
266人
- 庁舎の場所
千代田区飯田橋3-5-1 東京区政会館
- 特別区職員研修所
千代田区九段北1-1-4

アクセスが良くて
通勤しやすいです！



「飯田橋駅」から
徒歩2分の
21階建てのビルです

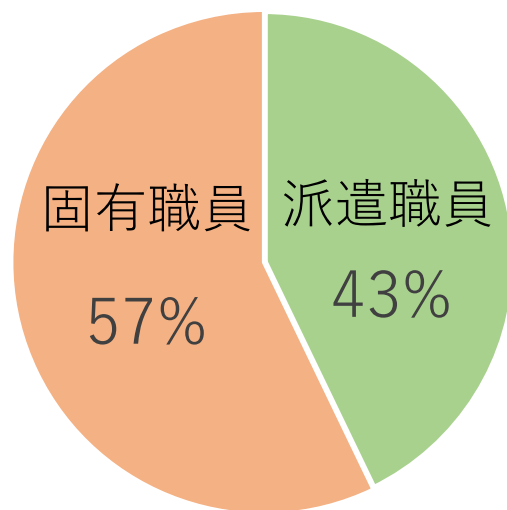


特人厚の特色 その①

- 多様な人材が集まる組織

23区や都から多くの職員が特人厚に派遣され、一緒に協力して仕事を行っています

職員構成



職員数 266人（令和6年4月1日時点）

多様な価値観や経験を持つ、色々な区の職員と一緒に働くことのできる組織です



特人厚の特色 その②

- 2 3 区を支える組織

「2 3 区全体の視野をもち、企画・調整する仕事」や「区民のために働く特別区職員を支える仕事」、「生活困窮者等のため2 3 区の厚生関係施設を設置・管理する仕事」などを行う、縁の下の力持ちです。

人事企画部／
教育委員会事務局

法務部

厚生部

特別区職員
研修所

特別区人事
委員会事務局

特別区職員
互助組合

E t c ...

人事企画部/教育委員会事務局

2 3 区の職員の人事・給与に関する制度を企画、検討しています

2 3 区は相互に協力し、人事制度を円滑に運営するために
任用（採用・昇任など）や給与に関して「共通の基準」を定めており、
その基準の企画・立案等を担っています

また、人事企画部では特人厚の教育委員会事務局としての業務も担っており、特別区立幼稚園教員の採用・昇任選考、研修等を行っています

人事企画部
教育委員会

組合教育委員会へご用の方
・区教育委員会 書類等提出
・郵便局 簡易書留等配達

座席表

法務部

23区から依頼を受け、訴訟事件に関する事務を行っています

23区からの係争のおそれのある事件等に関する相談に対して、法的な面からのアドバイスをしています

改訂版
自治体
訴訟事件事例
ハンドブック

厚生部

厚生部

厚生部
バックアップ
センター

生活上の支援を必要とする方や生活に困窮している方のため、厚生関係施設を設置し、管理・運営や入所にあたっての調整等を行っています

厚生関係施設は、「更生施設」「宿所提供施設」「宿泊所」の3種類があり、各施設の目的に沿って様々な支援や居室の提供を行っています

また、路上生活者の方を適切な支援につなげたり、地域生活への移行を支援する事業を東京都と共同で行っています

特別区職員研修所

23区の職員が参加する共同研修を企画、実施しています

新規採用、係長や管理職など、それぞれの役職に必要な知識の習得と能力の向上を図る「職層研修」

戸籍・税務など地方自治体特有の業務について学ぶ「専門研修」

子ども家庭福祉分野に必要な知識やスキルを身につける「児童相談所関連研修」など、多彩な研修メニューを取り揃えています

共同研修を通じて、23区の人材育成を支え、より良い区民サービスの提供に貢献しています

特別区人事委員会事務局

委員会室

特別区
人事委員会

「人事委員会」とは、民主的かつ能率的な人事行政を保障する専門的な人事行政機関で、特別区人事委員会は全国で唯一、自治体が連合して設置しています

特別区職員の採用試験・選考等の任用事務のほか、全職員の給与をはじめとした勤務条件について23区長と区議会に行う勧告（いわゆる「人事委員会勧告」）事務、各区が職員に対して行った不利益処分について審査請求があった時の対応等の事務を行っています



特別区職員互助組合

23区及び一部事務組合の職員を組合員として、職員の相互共済及び福利のための事業を担う組織です

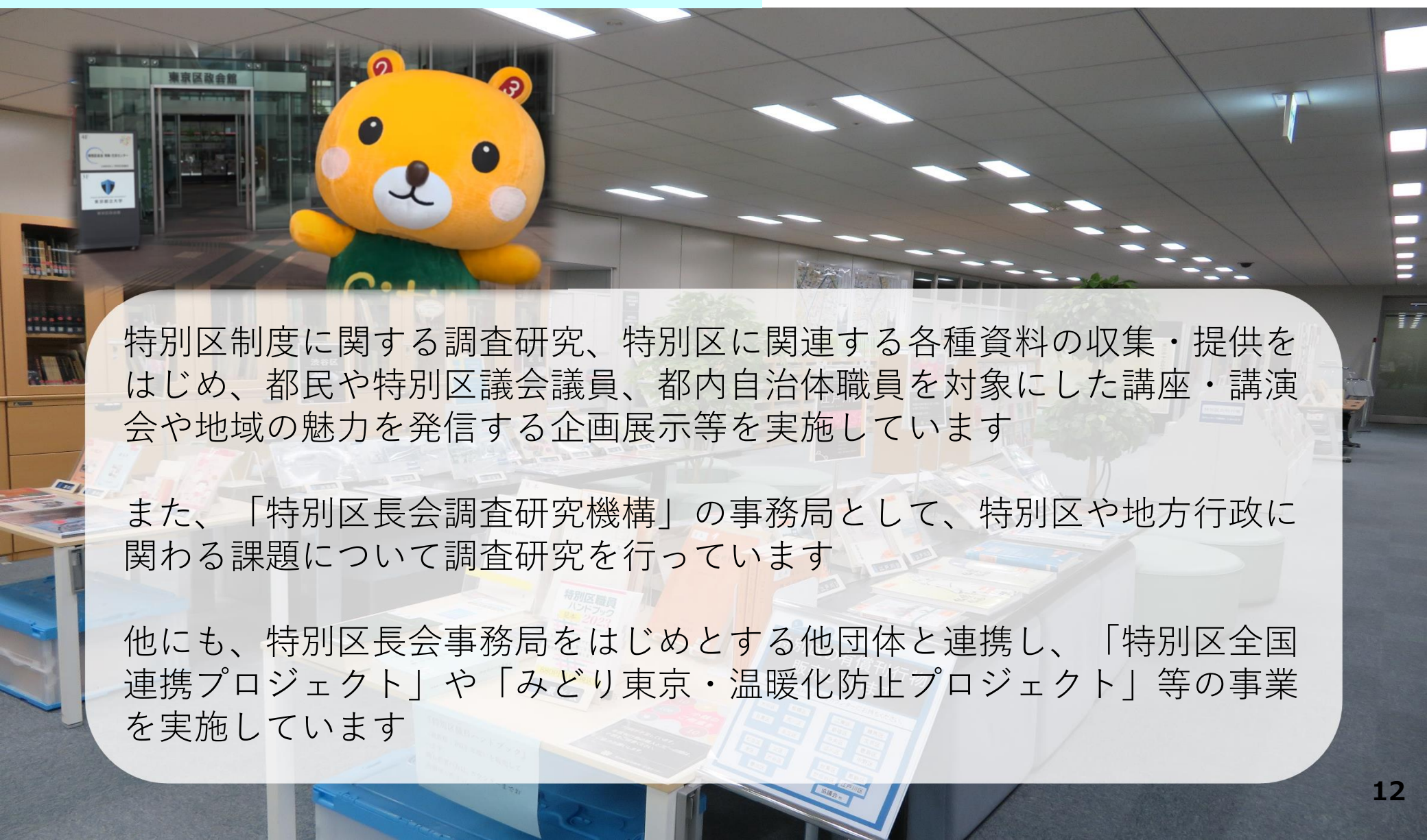
組合員は約68,000人で、そのスケールメリットを最大限生かした事業の運営を行っています

組合員向けの保険や会員制施設の提供をはじめとした生活支援、職員相談など、職員のライフサイクルに応じた様々なメニューを提供しています



互助組合

公益財団法人特別区協議会 (関連団体)



特別区制度に関する調査研究、特別区に関連する各種資料の収集・提供をはじめ、都民や特別区議会議員、都内自治体職員を対象にした講座・講演会や地域の魅力を発信する企画展示等を実施しています

また、「特別区長会調査研究機構」の事務局として、特別区や地方行政に関わる課題について調査研究を行っています

他にも、特別区長会事務局をはじめとする他団体と連携し、「特別区全国連携プロジェクト」や「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」等の事業を実施しています

特別区長会事務局 (関連団体)

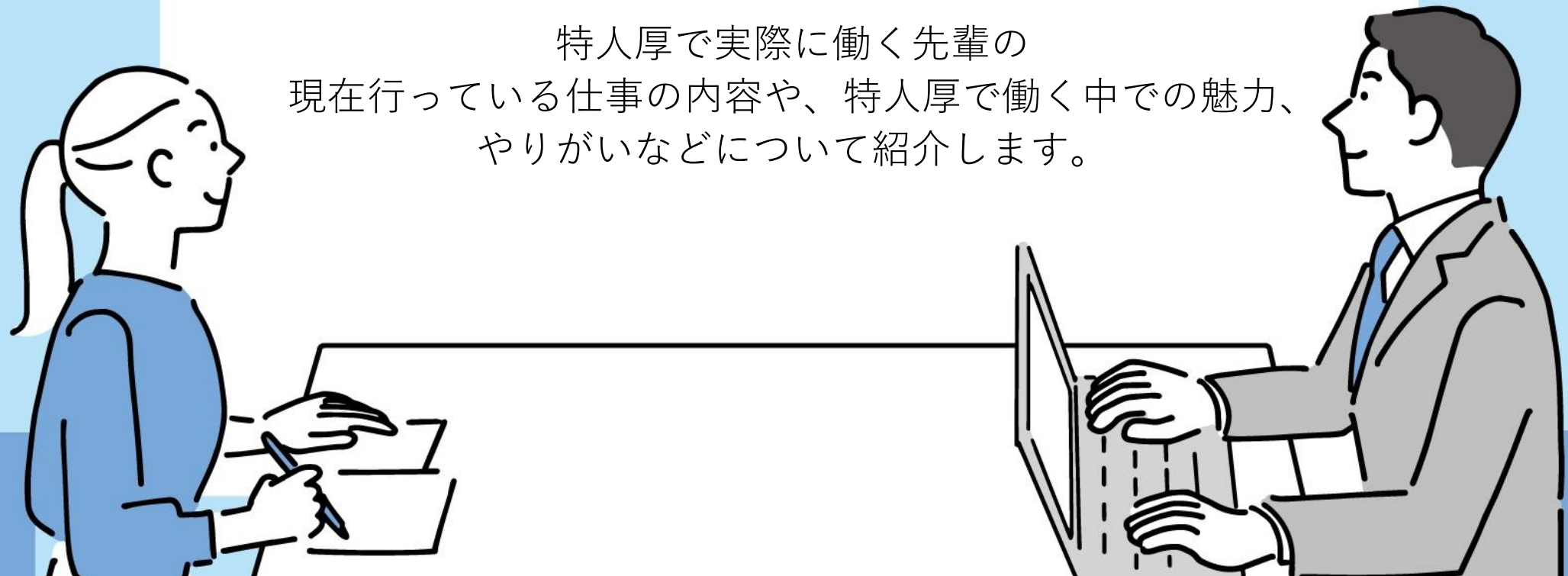
「特別区長会」は、特別区間の連携を図り、特別区政の円滑な運営と特別区の自治の進展に資するため、特別区23区長が組織する団体です

特別区長会事務局は、特別区長会会長の命を受け、特別区に共通する課題についての連絡調整・調査研究、特別区の自治の進展を図るために必要な施策の立案・推進等を行っています

他にも公益財団法人特別区協議会と共同し、23区を含めた全国各地域との共存共栄を目的とした「特別区全国連携プロジェクト」や都内62市区町村と連携し、「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」等の事業を実施しています

先輩職員のとある1日

特人厚で実際に働く先輩の
現在行っている仕事の内容や、特人厚で働く中での魅力、
やりがいなどについて紹介します。



所属 : 総務部 企画財政課

先輩職員の近況

ある1日の流れ

6 : 15	・ 起床
7 : 10	・ 自宅を出発
8 : 10	・ 職場に到着 コーヒーを飲みながら1日のスケジュールとメールを確認
8 : 30	・ 始業 ヒアリング内容を確認
9 : 30	・ 予算ヒアリング 担当者から要求内容や理由、事業の詳細を聞き取る
10 : 30	・ ヒアリング概要の作成 議事録作成ソフトで起こしたものを参考に要旨をまとめる
12 : 00	・ 昼休み。同期とランチへ 飯田橋周辺はおいしいお店がたくさんあります。
13 : 00	・ 予算査定 資料やヒアリング内容を基に予算を査定
14 : 30	・ 会議資料の作成 会議に提出する資料を作成し、係内で確認してもらう
16 : 00	・ 打合せ 打合せのため特別区職員研修所へ
17 : 15	・ 打合せ終了。職場に戻らず自宅へ直帰

当組合を志望したきっかけ

市役所職員から特人厚へ転職しました。
23区全体を支える仕事に携われること、
23区や東京都などからの派遣職員が多く、
様々な経験や視点を持った方と一緒に仕事が
できる点に魅力を感じ志望しました。

今の仕事のやりがい

仕事のやりがいを感じる時は、無事、予算が成立した時です。予算は、9月に各部署から要求が来たものを、ヒアリング等を踏まえて査定し、各会議体への説明を経て、翌年2月に議会で議決をいただき成立します。予算成立まで長期間の作業となるため、予算が成立したときは大きな達成感を感じます。

成長したこと(よかったこと)

入庁当初は、各部署がどんな事業をやっているか分からず戸惑うことも多かったですが、予算編成を通じて、各部署の事業内容や課題を把握することができ、組織全体をとらえることができるようになったと思います。

所属 : 総務部 情報政策推進課

先輩職員の近況

ある1日の流れ

7 : 00	出発
8 : 30	始業・新聞の切り抜き作業
9 : 00	課内ミーティング・係会 1週間の予定と進捗状況を共有
12 : 00	昼食 近所の定食屋の常連です
13 : 00	システムに関する要望及び不具合に関する対応
14 : 00	事業者と打ち合わせ この日は、職員端末更改事業の打ち合わせを行う
16 : 45	ミニ研修（勉強会） ITに関する基礎知識を勉強する
17 : 15	退庁

当組合を志望したきっかけ

民間企業、都道府県庁の職員を経て、経験者採用で特人厚に転職しました。学生時代から特別区職員を志しており、とりわけ23区の職員を支える組合の事業に関心がありました。

今の仕事のやりがい

主にIT担当として、情報システムに関わる業務全般の事務処理を行います。具体的には、各種プロジェクト、システムの不具合及び新たな課題の整理を担当します。一筋縄ではいかないことばかりですが、解決できた時はとてもやりがいを感じます。

成長したこと(よかったこと)

日々の業務を処理していく中で、技術的な専門知識、ネットワークの仕組み及び契約事務に関する知識を得ることができました。IT担当として、少しずつ自信が持てるようになり、成長を実感しています。

所属 : 厚生部 自立支援課

先輩職員の近況

ある1日の流れ

7:00	起床
7:40	自宅出発
8:30	始業 1日のスケジュール・メールを確認
9:00	運営委託先と連絡 施設利用者の利用歴等の照会に対して回答
10:00	東京都庁にて打ち合わせ 都区共同で事業の運用について検討
12:00	昼食 飯田橋付近の美味しいごはんを求め日々開拓
13:00	巡回相談に同行 運営委託先の職員と一緒に23区内の路上生活者に対して巡回相談することで、リアルな現場の実態を把握
16:00	運営委託先の事務費用を清算処理を行う
17:15	退庁 ジムに行ったり、飲み会に行ったり。自分の趣味に没頭しています。

当組合を志望したきっかけ

大学3年生時に合同説明会に参加しましたが、恥ずかしながら当時は特人厚のことを把握していませんでした。

特人厚の事務等について調べた際に、23区と共同で事務を担う点に魅力を感じ、志望しました。

今の仕事のやりがい

23区内の路上生活者の一時的な保護及び就労による自立など、路上生活から早期の社会復帰に向けた支援を行うため、東京都と共同して事業を実施しています。基本的な運営は法人に委託し、主に事業方針の検討や経理事務を執り行っています。時には、支援現場の同行や利用者本人と接触するなど、リアルな現状に触れることができ、やりがいを感じています。

成長したこと(よかったこと)

気づいたら月日が経っていた…。こんな風に思うことが多々ありますが、社会人となって、様々な経験を積めたと思います。最初は右も左も分からない中、必死にマニュアルを読んで業務に取り組む日々でした。

ミスも多く、初歩的なことに悩むこともありましたが、それでもひとつずつ知識をつけ、様々なことを経験したことで今があります。良いことも悪いことも「経験を積む」ことが、成長に繋がったと思います。

所属 : 特別区職員研修所 教務第1課 専門研修係

先輩職員の近況

ある1日の流れ

5:30	起床。身支度を整える
6:45	自宅出発。電車の中では読書をして過ごす
8:10	職場に到着。今日やることの確認
8:30	研修準備、講師の出迎え等を行う
9:00	講義開始。受講に当たっての事務連絡、遅参・欠席者の確認を行う。細々とした事務が終わったら、教室後方で聴講
12:00	お昼。研修所1階にはさくらベーカリーが入っています
13:00	午後の講義開始。基本的には、教室後方で聴講。講義の合間にメール確認等の日常業務を行う
17:00	研修終了 講師のお見送り、片付け等を行う
17:15	退庁

当組合を志望したきっかけ

民間企業、市役所職員を経て、特人厚に転職しました。最初の転職ではもっと人に寄り添った仕事をしたいと思い、次の転職では人の役に立つだけでなくより広域な仕事をしたいという思いを持って転職しました。特別区の中でも特人厚を志望したのは、特別区全体のために働けることに魅力を感じたからです。

今の仕事のやりがい

研修所の業務は直接区民と関わる仕事ではありませんが、多くの区職員が良い研修を受けられ、その良い効果が区民に影響を与えます。このため、研修の企画については今必要とされていることを汲み取って企画する必要があります。自身で企画した研修の評価が良かった時はとても嬉しいですし、次はもっといい研修にできるように頑張ろうと思います。

成長したこと(よかったこと)

基本的に研修の企画から運営までは1人で担当します。また、1年間で10本程度の研修を受け持つことになるため、ほぼ毎月何かしら研修があり、その裏で別研修の企画や準備を行っています。

このため、自分でスケジュールを立て、遅れがないように計画的に実行する力が身についたと思います。

所属 : 特別区人事委員会事務局 公平課

先輩職員の近況

ある1日の流れ

5:30	起床。子供がいるため、朝食の準備や家事をこなしながら急いで身支度をする
7:30	自宅出発。子供を保育園へ送った後、電車で通勤。電車内では、貴重な自分時間を過ごす
9:20	登庁。パソコンを起動し、1日のスケジュール確認やメールのチェックを行う
9:30	始業。午後に人事委員会の開催・出席を予定しているため、午前中に起案等の事務手続を行う
10:30	区役所職員からの相談事案を受電。相談者の主張や経緯等を聞いた上で、制度説明や助言等を行う
11:00	担当業務の性質上、書類を相手方に郵送する機会が多いため、郵便局に郵便物を持っていく
12:00	昼食。飯田橋周辺は飲食店が沢山あるため、事前に今日行くお店を決めておいて突撃
14:00	人事委員会に出席。委員の方々から発言があった内容等を記録する
16:00	人事委員会で出た意見等を踏まえ、事務局としての今後の対応や事務手続を整理する
18:15	翌日にやることをメモして退庁。退庁後はまっすぐ帰宅し、家族との時間を過ごす

当組合を志望したきっかけ

前職では市役所職員として約10年間働き、経験者採用で入庁しました。当組合が担う23区の共同処理事務を通じて、一つの組織や地域内だけでなく、特別区全体に働きかけ、区職員の職務環境及び区民生活を下支えすることができる業務内容に魅力を感じ、当組合を志望しました。

今の仕事のやりがい

23区が共同設置している人事委員会として、公平・中立な立場から、区側と職員側との間に生じた処分や勤務条件などに関する苦情・紛争の解決を図るための公平審査業務に携わっています。公平審査制度を利用する職員個人だけではなく、各区に対しても大きな権限や影響力を持つ仕事なので、求められる内容や責任は大きいですが、その分、使命感ややりがいも同時に感じています。

成長したこと(よかったこと)

当組合は、他団体に比べると小規模な職場であるため、上司や先輩職員との距離が近く、様々な場面において周囲と相談しながら仕事を進めていく組織風土があります。そのため、一人で仕事を抱えたり判断したりせずに、職場内での「報・連・相」を通じて、組織的な対応を行うことを、より一層大切にするようになりました。

所属 : 特別区人事委員会事務局 給与課

先輩職員の近況

ある1日の流れ

6 : 00	起床
6 : 50	出発。東京区政会館最寄りの飯田橋駅は5路線乗り入れているので便利
8 : 00	始業。時差勤務を活用中
9 : 00	レク開始。局長への説明まで担当者が行うので緊張する
10 : 00	先ほどのレクで出た意見を元に資料を修正
11 : 00	民間企業へ職種別民間給与実態調査（通称：民調）の回答について問い合わせる
12 : 00	お昼。前所属の上司、先輩と一緒にランチ
13 : 30	担当区からの条例案をチェック 難しいので、周りの先輩によく相談する
14 : 00	人事委員会に出席
16 : 45	退庁。冬でも明るい内に職場を出発できることが時差勤務のいいところ

当組合を志望したきっかけ

大学で行われた特別区人事委員会の採用説明会に参加し、区ではなく特別区人事委員会に興味を持ち、特人厚を知りました。

そこから、仕事内容を調べていくうちに、影響力が広範囲で、特別区全体のために働けることに魅力を感じたため志望しました。

今の仕事のやりがい

23区職員の給与勧告や勤務条件の調査等の幅広い業務に携わっています。中でも重要なのは23区長・議長に行う給与勧告です。

4月から課内全員で調査を行うところから始まり、10月まで忙しくなるので上半期の一番大きな仕事です。誤りがないように何度も何度もチェックする勧告書が校了になるとホッと、勧告式が無事終了したときにやりがいを感じます。

成長したこと(よかったこと)

同年代の優秀な各区からの派遣者たちと働くことで、刺激を受けられることが非常に良かったです。比較する対象が優秀な職員なので、求められるレベルやハードルが高いですが、目標があるので成長実感を得ながら働いています。

また、給与課で東京都・各区の知り合いがたくさんできたのも良かったです。

所属 : 事業部 調査研究課

先輩職員の近況

ある1日の流れ

5:30	起床
6:30	自宅を出発 通勤時間が長いため、映画やドラマを見て、過ごす
8:30	始業 スケジュール・メール・やることリストの確認
9:00	各区へ依頼した調査内容をもとに、統計表の作成を行う
12:00	昼食 お気に入りの店でランチ
13:00	所蔵資料を紹介する記事の作成 読者が興味を持ちやすいようなテーマを選び、常に読み手の視点に立つことを意識する
17:00	明日のスケジュールの確認や、翌日やるべきことをまとめる
17:15	退庁

当組合を志望したきっかけ

特人厚では、23区にまたがって業務を行えるため、間接的ではありますが、多くの区民のために活躍できる場があり、やりがいを得られる環境であると感じたため志望しました。

今の仕事のやりがい

自分が作成した記事が掲載されている情報誌が刊行され、実際に区民の方が読まれている様子を目の当たりにした際、テーマ選びを慎重に行い、読みやすい文章の構成をじっくり考えてよかったなとやりがいを感じます。

成長したこと(よかったこと)

社会人の基礎である、報告・連絡・相談を欠かさずに行い、スケジュール通りに業務を終えられるようになったときに、自分の成長を感じました。

また、先輩職員へ気軽に相談しやすい環境に身を置けていると日々実感しています。

所属 : 特別区長会事務局 調査第2課

先輩職員の近況

ある1日の流れ

5:40	・起床
6:20	・自宅を出発 通勤中はドラマをみるなど一人時間を楽しむ
7:30	・始業 生活リズムに合わせ1時間早く始業 業務に関連するニュースを閲覧し情報収集
9:30	・朝礼 各職員が自身の予定を報告し課全体の動きを把握
10:00	・資料作成 『不合理な税制改正等による特別区の主張』について、見やすさを意識し、文章やグラフを作成
12:00	・昼休み 自席でお弁当を食べた後、飯田橋周辺を散歩 飯田橋は昼食の選択肢が豊富なところが魅力
13:00	・財政課長会の準備（会場設営等）
14:00	・財政課長会へ出席 財政に精通している課長さんの議論を聞くことは非常に勉強になる
16:15	・退庁 帰宅後は、家族との時間を過ごす

当組合を志望したきっかけ

大学3年生時に合同説明会に参加しました。そこで、自身の業務が23区全体に影響を与える点、各区から職員の派遣を受けており、様々な人と交流ができる点、区と比較して職員規模が小さく、少数精鋭で責任のある仕事ができる点に魅力を感じ、志望しました。

今の仕事のやりがい

国や都の動きを確認し、常に新しいことを理解しながら業務を進めていくことがあります。時には大変な事案もありますが、その分終わった後の達成感があります。後日、自分の仕事が新聞記事に載ったりすることもあり、責任のある業務を任されていると感じる日々です。

成長したこと(よかったこと)

区長会事務局は、多くの職員が各区から派遣されています。区も経歴も違う職員同士が、皆でアイデアを出し合い、フォローしながら一つの目標に向かって業務を進めており、毎日、刺激を受けながら過ごしています。